

日 時：平成26年11月10日（月）18時30分～20時10分

場 所：光城コミュニティセンター

対象町会：光城

参加人数：17名

■要望、質疑応答

内 容
<p>○除雪について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>除雪の体制を教えてください。自分の家の前は、道路の真ん中を一回押して終わってしまうので、道路の両脇が除雪されず残されている。区域で除雪の仕方は違うのか。また、休日などの出動基準はあるのか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・除雪車のサイズにもよるが、光城地区では13tクラスの大型のブルドーザで除雪していると思う。除雪車を方向転換できるのであれば押して帰ってくるが、そうでなければ折り返さずに除雪している。・除雪は、23時頃に翌朝6時に10cmの降雪が見込まれる際に出動している。休日についても同じ出動基準である。・これまでの懇談会では、雪が降っていないのになぜ出動するのかとの話が出ていた。このようなことがないように、土木課から委託業者に指導するようにする。
<p>○道路の排雪について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>積雪量で違うと思うが、排雪はどの程度積もれば実施するのか。またどこを排雪し、車線を確認するなどの計画はあるか。</p> <p>（市の回答）</p> <ul style="list-style-type: none">・市では原則排雪をしていない。交通時に危険であれば排雪をしている。平成23、24年度は豪雪であり交差点や通学路の排雪を行った。危険箇所があれば土木課へ一報をいただきたい。土木課にてパトロールし、危険であれば排雪をする。
<p>○空き地の排雪について</p> <p>（市民からの要望・質問）</p> <p>三丁目と四丁目の間に空き地がある。そこに雪を捨てているが、子どもがその雪山で遊び線路にでも落ちたら大変である。年に2、3回でも排雪してもらいたい。</p> <p>コミュニティセンターの除排雪、屋根の雪下ろしは町会で行っている。</p> <p>住民も高齢化してきており、雪かきは重労働である。市でも極端に危険な場所は面倒をみてほしい。</p> <p>青森市では個人で業者に頼み排雪をしている。自分も以前、6万円ほど払い排雪して貰</p>

ったことがある。

(市の回答)

・除雪は、原則道路だけである。市道は道路管理者であることから除雪、排雪をしている。市で空き地の排雪はしていない。雪が溜まれば、町会や近隣住民の皆さんで協力をお願いする。

・どうしても危険であれば、土木課に連絡をお願いします。

・第一は市民の皆さんの安全、安心である。

・市で歩道などの除雪は行うが、住民の人が捨てた雪は、町会で排雪をしているところもある。ダンプなどを借りて排雪している町会もある。

・市民の人が捨てた雪を全て市で排雪するとなると、経費的、人的な面でも追いつかない。道路の除雪が最優先である。

・危険防止はしないといけないが、市民の人が捨てた雪で危険になったところを行政でやらなければならないものかということがある。危険な時の現場を見ないと何とも言えない。

・高齢化社会ではあるが元気な人もいる中で、助け合いが大事である。お互い目の届くところは助け合っていたきたい。

・連絡があれば、現場の見回りには行く。

○融雪溝の整備について

(市民からの要望・質問)

光城一丁目から四丁目は融雪溝が整備されておらず困っている。整備できないか。

(市の回答)

・融雪溝があれば一番良いが、水源の確保、水が流れていく先の確保が問題であり、光城は地理的に難しい。

○融雪溝の整備計画について

(市民からの要望・質問)

光城一丁目から四丁目までの融雪溝の整備は難しいとのことであるが、今年度はどこを整備するなど、長期総合計画のなかではどのようなになっているのか。何年先になれば整備するなどの計画はないのか。

本町、大光寺など近隣の町会でも融雪溝は整備されているし、5丁目から7丁目までは分譲されたときから整備されている。

水源の確保ができないと、将来ずっと融雪溝の整備はできないのか。

(市の回答)

・一丁目から四丁目の融雪溝の整備の要望は、平成27年度町会要望でも出されている。

・水源、雪を捨てた後の水が出る場所があるかが大事である。これらの条件が揃えば、長期総合プランにも上がってくるであろう。

・本町では、受益者の負担で水をポンプアップしている。もし整備するとなった場合には、

受益者の負担は出てくる。

・以前から融雪溝の整備は要望として上がっている。五丁目から七丁目までは融雪溝が入っているのですが、同様に整備をしたいが水源がないのが問題である。

・平成21年に水源の調査をしたが、地理的に限定されている。水源があっても町会の一部しか賅えない。

・水源の確保のために井戸を掘るなどの方法があるが、光城町会の大きさを考えれば現実的ではない。また、近くには温泉施設もあることから、そちらに影響が出ないとも言い切れない。水源さえ何とかなれば良いのだが難しい。

○福祉バスについて

(市民からの要望・質問)

老人クラブの会員が激減していると報道があった。光城でも会員数が40人台でストップしている。会員数を増やすには、会の魅力をどのように作るかである。そのためには福祉バスの利用回数を年1回から、年2回に増やしてほしい。1回増やすことにより日帰り旅行などへも行きやすくなり、これで会員も増える条件ができる。

(市の回答)

・老人クラブのみならず、青年団、婦人会などの団体活動をする人が減ってきている。これは社会状況の変化によるものであろう。団体に参加したい人、一人でいたい人と価値観が多様化してきている。会員数が増えないというのは、会に魅力がないということだけではないと思う。

・老人クラブに対して福祉バスを年2回貸し出すことは難しい。市内67町会があるが、1町会に2つ以上の老人クラブがある町会もある。その全てに2回ずつというのは難しい。

・町村合併し、旧町村で所有していたそれぞれのバスを用い福祉バスを運用している。社会教育団体、学校教育、福祉団体など数多くの団体が目一杯使用している。運転業務については、民間に委託しているが、貸出し回数を増やすにはバスを新しく買わないと無理である。

○福祉バスについて

(市民からの要望・質問)

以前は福祉バスを民間会社から借り上げることにより、運用していたと思うが今後はどのように運用する考えはあるか。

(市の回答)

・合併前は民間から借り上げし年間2千万円ほど経費がかかっていた。合併後はそれぞれの町村で所有していたバスを有効活用している。

・使用回数をこれ以上増やすとなれば、民間から借り上げる方法も考えられる。

○老人クラブの備品への助成について

(市民からの要望・質問)

老人クラブの会員数を増やすには旅行が一番魅力的であるが、集まるにしてもただ集ま

るのではなく、趣味を活かせればと思う。囲碁、将棋などの趣味を活かすにしても道具がないといけない。道具を購入するための助成を考えてほしい。

(市の回答)

・連合、単位老人クラブに対し補助金を出しているのですが、その中で対応していただきたい。

○市ホームページの内容について

(市民からの要望・質問)

市のホームページに老人クラブの記事があるが、その中でペタンク、ゲートボールと記載されている。それらの競技は今ほとんどやっておらず、だいぶ前の記事がそのままになっているのではないかと見直しなど行っているのか。

(市の回答)

・各課に担当者を置き、ホームページの内容を最新版にするように指示をしている。行き渡っていないと思われるので、今回の提言について担当課へ伝え修正させる。

○福祉安心電話について

(市民からの要望・質問)

福祉安心電話があるが、その運用はどのようなになっているのか。活用はされているのか。光城でも一人暮らしの人が増えている。倒れた際に電話をすれば協力員が行くとなっているが、協力員が倒れている高齢者のもとへ行って何ができるであろうか。もっと実質的な運用はできないものか。民間業者のノウハウも勉強すべきではないか。

(市の回答)

・現在、福祉安心電話は市内で約100箇所設置している。申込みをすれば、それぞれの申込者に協力員が配置される。申込者が電話をかけると県社協につながり、県社協から各協力員へ連絡が行くシステムである。その他協力員は、何もなくても月に1回は申込者へ声がけなどを行っている。事業は社協に委託をしている。

・今は市でも全県的に利用している福祉安心電話を利用している。

・いろいろなメーカーのシステムがあり業者も売り込みに来ているが、各市町村独自に新たなシステムを入れるには、数千万円の事業費がかかることから難しい。

・具合が悪くなり倒れた際には、電話もかけることができない。今は電話を掛けなくても、具合が悪くなった際に知らせるシステムもある。予算が許すのであれば、そのようなシステムも今後考えていく。

○かぎっ子対策に係る補助について

(市民からの要望・質問)

共働きで下校時に自宅に誰もいないかぎっ子に対し、光城地区でモデル的にでも、集会所で勉強を教えられないかと考えている。光城地区には定年退職をした先生などのスタッフが多くいる。教えるには人件費、施設の借上料もかかることから市で補助できないか。

(市の回答)

- ・市では放課後児童クラブを実施しており、1～3年生が対象である。保育所などが運営しており、市内小学校には学区内に必ず放課後児童クラブがある。親が共働きの子を受け入れる仕組みはある。
- ・先生を退職した人などの協力を得て、夏、冬休みに公民館などで勉強を教えることができないかと議論をしたこともある。
- ・放課後児童クラブは現在3年生までだが、平成27年4月1日からは小学生全員が対象となる。
- ・公民館や児童館で、放課後児童をみることができないかとの議論は以前からあったが、指導する人の資格の基準などがある。これをクリアすれば設置は可能である。

○平川市のPRについて

(市民からの要望・質問)

平川市は温泉の街である。青森県が短命県というなかで、温泉を利用し平川市をPRできないか。平川市に特化したPRはできないか。

(市の回答)

- ・市内の温泉は、それぞれで特徴が違う。他の温泉地では、ある程度同じ場所に温泉が集まっているが、平川市の温泉は点在している。点在していることを利用し、入浴ラリーなどを行ってきたという経緯もある。
- ・温泉のみならず地域ブランドの立ち上げなどを行い、平川市の良いイメージを全国に発信していきたい。

○文化センター駐車場のトラックについて

(市民からの要望・質問)

朝、夜に文化センターの駐車場に大型トラックが2、3台駐車している。文化センターに了承を得ているのか。

(市の回答)

- ・文化センターの駐車場を大型トラックの駐車場として利用させる許可はしていない。
- ・以前、何ヶ月も放置されていた車両があり警察に連絡をしたことがある。
- ・今、駐車されている車両については、文化センターに見回りするように伝える。ナンバーを警察に問い合わせし、所有者を調べる。まずは所有者を確認する。
- ・しかし、光城コミュニティセンターを利用するために文化センターの駐車場を使っているようにも思われるので、文化センターを利用しない人は駐車をしないようにとも出来ない。

○平賀グラウンドの代替地について

(市民からの要望・質問)

平賀グラウンドが無くなるとのことであるが、その代替地はあるのか。できるまでの期

間の代替地はあるか。

代替地を探したうえで、マイクロニクスに売るのが筋ではないか。

(市の回答)

・平賀グラウンドでは主に野球、ソフト、陸上をやっていた。陸上は新しい施設に400メートルトラックのある競技場ができる。野球は、おのえスポーツセンターを利用してもらおう。また、おのえスポーツセンターには小学生用のサブグラウンドを整備中である。ソフトボールについては、新しい施設に2面を確保する。

・新施設ができるまでの期間の代替地については、利用している種目別の協会と話し合いをした。新施設が完成するまで1、2年かかるがその期間、どこを代替地として使うかは決めていない。代替地については、必要に応じ学校のグラウンドを探していくこととなる。

・マイクロニクスで現在使っている駐車場は、運動場の整備と一体で整備しないと行けないとなった。その駐車場を除いて運動施設を整備し、後々その駐車場を整備するとなった場合には二重の作業となってしまう。

・マイクロニクスは市に貢献していただいている企業であり、市民の雇用の確保もいただいている企業である。駐車場で貸している土地を返してくれと言うだけでは、マイクロニクスでも大変であることから近辺での代替地を探した。市で所有している土地で適当なところは、平賀グラウンドしかなかった。

・体協にも集まってもらい市の考えを示し、その上で体協でも市に協力するとのことでご理解いただいた。来春からの利用する場所については、共に考えていこうとしている。グラウンドを利用しているのは体協だけではないので、市民の方にも説明をしながら進めていく。

○警察署の建設要望について

(市民からの要望・質問)

平川市に警察署を作ってほしいという要望を出す予定はあるか。

(市の回答)

・市内に警察署を建設する予定はない。県警で、当初建てたところからは無くすることができないとしている。新しく警察署を作るとなると、署員の人員配置の問題も出てくる。

・平賀交番は新屋、町居、唐竹の駐在所を無くすることで夜間でも署員が常駐する交番としてきた。それまでは夜間になると一人しかおらず、何か事件があってもなかなか出動できない状況にあった。万一のときのために、常時二人以上いるように変えてもらった経緯がある。

・新しい警察署の建設要望を出したとしても無理だと思う。

○要望事項の提出方法について

(市民からの要望・質問)

要望事項がある場合は、どこにどのように出せばいいのか。

<p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きな問題であれば、町会要望として提出いただきたい。それ以外については、総務課で受付している。まずは、お話していただければと思う。要望を聞いたうえ、各担当へ伝える。 ・それぞれの担当窓口相談に行っている人もいる。
<p>○駐車場の整備方法について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>以前、説明会でマイクロニクスに貸している駐車場は砂利を敷くとのことであったが、元々は田であったのではないか。貸付したときの状態に戻すのではないのか。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付したとき田の上に盛土をし、路盤を整備している。体育館の構想用地として考えた場合、田の状態にまで戻すのではなく、舗装だけは剥いてもらい路盤はそのままにしたほうが良いと考えている。次の計画が決まるまでは、更地の草地としておきたい。
<p>○墓地公園の整備について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>新館に市営の墓地があるが遠い。アップルランドの裏を開発し、団地を造成したり墓地公園を作ってはどうか。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アップルランドの裏は市街化区域ではないため開発することは難しい。人口が増えていくことが予測できれば市街化区域を増やせるが、増やせないのが現状である。墓地公園を整備できるかどうかは調べてみないと分からない。簡単には整備できない。 ・市街化調整区域でも住宅と連続している地区については開発ができる。小和森小学校の隣についても、この方法で開発が行われている。
<p>○墓地の空き状況について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>新館の墓地について、空きはあるか。</p> <p>(市の回答)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、空きはほとんどないと思う。今春の時点で、空きは6区画しかなかった。11月には増える予定であるが、募集は来春からである。
<p>○町会要望事項について</p> <p>(市民からの要望・質問)</p> <p>町会要望として出している件で、光城7丁目の貯水池が一昨年大雨で溢れそうになった。排水口を大きくするよう要望しているが、その結果を教えて欲しい。</p> <p>(市の回答)</p>

・ 11月27日に行政委員連絡会議があるので、その際に回答する。

○噴霧器の整備について

(市民からの要望・質問)

アメリカシロヒトリが発生し、市に防除のための噴霧器を借りにいった。500リットルのタンクに、エンジン付きの噴霧器という専門化が使うような機器であった。とても素人では使える代物ではない。個人家庭でも使えるような噴霧器の整備を要望します。

○防犯灯のLED化について

(市民からの要望・質問)

市内全部の防犯灯をLED化することであるが、いつ頃整備するのか。事業をするうえで町会負担はあるのか。LED化による町会での電気料はどのくらいになるのか。

以前、東北電力にLED化した場合の電気料を問い合わせたところ安くはならないと説明されたが、電気料は安くなるのか。

(市の回答)

・今年度、約300万円の調査費をみて市内の調査をしている。市内には防犯灯、街灯が約4千灯あり、その全てを平成27年度でLED化したいと考えている。全部で1億円くらいの事業費を予定しており、市の負担でやりたいと考えている。

・防犯灯のLED化により、①電球の長寿命化、②明るさのアップ、③電気料の負担が4、5割安くなる。

・11月13、14日にLED化の説明会を予定している。街灯の場所については図面に落しているなので、その図面により町会で管理している街灯を確認いただきたいと考えている。確認いただいたところの灯具を原則交換していきたいと考えている。

・電気料について以前は安い料金形態がなかったが、今は10ワット以下の料金形態ができたことから、LED化することで電気料は安くできる。

・基本的には全ての防犯灯、街灯をLED化する予定である。